令和5年度農業食料工学会東北支部大会 ベスト発表賞

【受賞発表】

ロボットトラクタの無人道路走行の検証

【受賞者】

農林総合研究所 千葉 祐太

【受賞理由】

スマート農業の中でも農業機械の無人運転は重要な技術である。 しかし、無人運転は水田や畑の中でしかできず、水田等まで移 動する際には人が運転する必要がある。

スマート農業機械の移動も含めた完全無人化に向けて、農機 メーカーと協力して、ロボットトラクタの無人道路走行の実証 試験を行い、その精度と安全性を検証した。

これは地方の公的な試験研究機関では初の試みで、先進的な研究成果が評価され、学会でのベスト発表賞を受賞した。





左:千葉主任研究員



無人道路走行中のロボットトラクタ

【令和5年8月21日受賞】